

あきしまの教育

編集・発行 昭島市教育委員会事務局

東京都昭島市田中町1-17-1 / ☎042(544)5111
http://www.city.akishima.lg.jp/

拝島第二小学校の取り組み

「主体的に考え追究する子どもの育成」
〜環境教育の取り組みを通して〜

12月4日に研究発表会が行われました。

拝島第二小学校では、昭島市内校内研究推進校として、児童が主体的に考え、課題を追究するために、学習をどのように進めたら効果的なのかという研究が進められています。

この効果的な学習過程を「はいじまに(拝島二)」になぞらえて
【は】はじめ(感覚を用いて)
【い】いきさき(課題や計画をきめて)

【じ】じつこう(実行・調べる)
【ま】まとめ(まとめて発表)
【に】にっこり(学習を振り返る)

として、意図的に児童の学習指導を行っています。

授業公開の様子

授業公開では【ま】(まとめ・まとめて発表する)、【に】(にっこり・学習を振り返る)の授業が公開されました。

○二年生
「大きなカボチャで楽しもう」(生活科)

子どもたちが、畑で育てて収穫したカボチャのつるを使ってリース作りを行い、作った作品の工夫を伝え合う授業を行いました。



作成後は工夫したところや感想を発表し合い、お互いの考えを深めました。

○三年生

「校庭には自然がいっぱい」(総合的な学習の時間)



校庭の樹木やビオトープ(意図的に生き物が生活できる環境を整備した場所のこと)について学んだ後、一人ひとりの児童が学んだことを「ガイドツアー」として発表する授業でした。

校庭で、「ガイド役」と「お客さん役」に分かれて活動を行いました。「ガイド役」の説明の後に、「お客さん役」の児童が良かった点を伝えたり、質問をしたりすることにより自分の学習内容を振り返り、お互いに学び合いました。

授業を参観していた方々も児童が調べた内容が充実していることに感心していました。

○六年生

「卒業レポート」(総合的な学習の時間)

これまで、小学校六年間を通して学んだ「拝島第二小学校の環境」について、自分の興味や関心に沿って調べ学習を行い、その結果を下級生に伝える活動を行ってきました。

今回の授業は、これまでの活動を「卒業レポート報告会」として発表し、内容等で良かったことや改善点などを伝え合いました。児童がすすんで学び合う姿が印象的でした。



最後に、本校の研究は市の関係機関や地域の方々との協力を得て推進しています。来年度に向けて更に研究を充実してまいります。